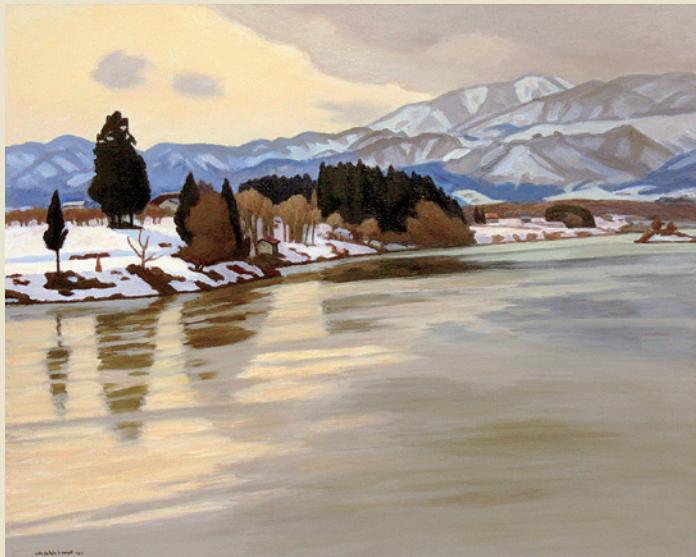


白鷹町文化交流センター AYU:M
あゆーむ

6月25日(土) - 7月24日(日)

真下慶治展

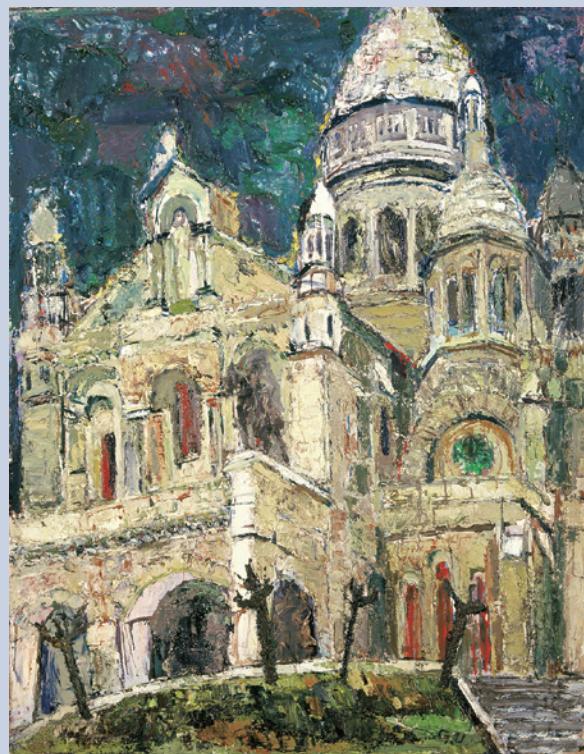


真下慶治 「浅春最上川」 1990 F100 日展改組22回 村山市大淀

真下慶治記念館

6月24日(金) - 7月26日(火)

梅津五郎展



梅津五郎 「サクレクール寺院」 1967 F80 日展第10回 フランス パリ

ギャラリートーク

7月3日(日) PM2:00

真下清美

真下慶治記念館 館長

当日の観覧券が必要です

日 時

6月25日(土) PM2:00

青木邦明

金属工芸作家

当日の入館券が必要です

白鷹町文化交流センター AYU:M

〒992-0771

山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331
TEL.0238-85-9071 FAX.0238-85-9072

開館時間／午前9時～午後7時
休館日／月曜日(祝日の場合はその翌日)
観覧料／一般300円 高校生以下無料

会 場

最上川美術館・真下慶治記念館

〒995-0054

山形県村山市大字大淀1084
TEL.0237-52-3195 FAX.0237-55-2152

開館時間／午前9時～午後5時

休館日／水曜日(祝日の場合はその翌日)

入館料／一般300円 小・中学生150円

交流絵画展 共通チケット 500円

主催：白鷹町文化交流センター・村山市教育委員会

共同企画 交流絵画展 2016

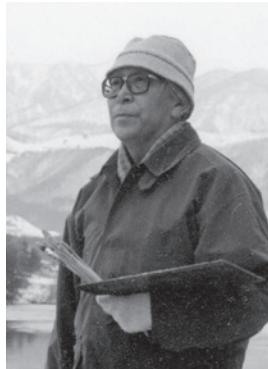
このたび、「最上川美術館・真下慶治記念館」と「白鷹町文化交流センター あゆーむ」との交流展を開催する運びとなりました。真下慶治記念美術館所蔵の真下慶治作品を白鷹町文化交流センターで、白鷹町文化交流センター所蔵の梅津五郎作品を真下慶治記念館で、それぞれ交換展示いたします。

両画伯に共通するのは、その一徹さです。真下慶治は画家としての生涯を通じて郷里の最上川を描くことに没頭します。梅津五郎は売り絵を描かない、注文の絵は描かないという姿勢を貫きながら、自らの絵画世界に没頭します。二人とも完璧を求めながら、その方向性や画境は全く違います。この交流展を通じて、そのような面白さも絵画そのものと同時に味わっていただければ幸いです。

この交流展の試みが、今後の美術展の未来に一石を投じることになれば望外の幸せです。

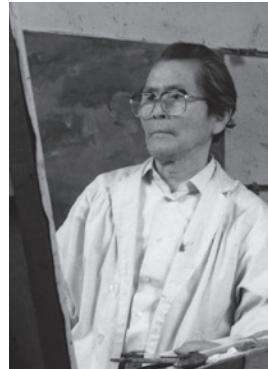
白鷹町文化交流センター あゆーむ
館長 橋本淳一

真下慶治記念館
館長 真下清美



真下慶治 プロフィール

- 1914 山形県最上郡戸沢村津谷に生まれる
1940 紀元二千六百年奉祝美術展 翌年イタリア政府買上
1946 第1回 第2回 日展特選 文部省買上
1956 山形市に新居とアトリエを建て転居
1958 第4回 斎藤茂吉文化賞受賞
1962 渡欧 以後7回
1968 山形大学教授となる
1971 山形県村山市大淀にアトリエを建てる
1980 日展審査員 以後3回審査員となる
1986 日展評議員となる
1988 山形県飽海郡松山町(現酒田市)にアトリエを建てる
1992 第7回 小山敬三美術賞受賞
1993 9月8日、白血病のため逝去 (79歳)
1998 山形県酒田市松山文化伝承館(旧松山町資料館)に
「真下慶治記念室」
2004 山形県村山市に「真下慶治記念美術館」



梅津五郎 プロフィール

- 1920 山形県白鷹町浅立に生まれる
1938 画家を志して上京
1939 森田茂に師事
1941 熊岡美彦絵画道場に入門
1943 第11回 東光展 《机上静物》 初入選
1946 第2回 日展 《秋》 初入選
1956 第12回 日展 《調理場》 特選受賞
1962 フランス留学 (63年まで)
1963 フランス滞在中にサロン・ナショナル・デ・ボザール展 初出品準会員推挙
1964 第7回 新日展 《風景》 特選受賞
1995 第61回 東光会 《下落合風景》 文部大臣奨励賞
1999 社団法人東光会 理事長就任
第31回 改組日展 審査員推挙
2001 社団法人日展 参与就任
2003 故郷山形県白鷹町に絵画120点余を寄贈
7月28日、東京都新宿区で逝去

「真下慶治展」にお越しの方はこちら



アクセス

白鷹町文化交流センター AYU:M

〒992-0771

山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331

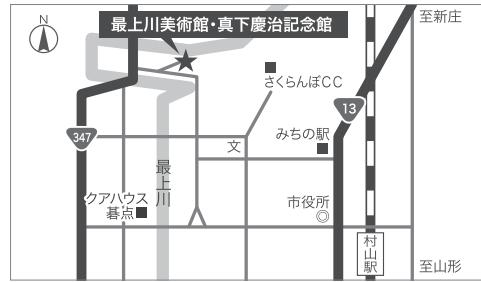
TEL.0238-85-9071 FAX.0238-85-9072

開館時間／午前9時～午後7時

休館日／月曜日(祝日の場合はその翌日)

観覧料／一般300円 高校生以下無料

「梅津五郎展」にお越しの方はこちら



最上川美術館・真下慶治記念館

〒995-0054

山形県村山市大字大淀1084

TEL.0237-52-3195 FAX.0237-55-2152

開館時間／午前9時～午後5時

休館日／水曜日(祝日の場合はその翌日)

入館料／一般300円 小・中学生150円